

自由民主党埼玉県第十五選挙区支部長(さいたま市南区・桜区、戸田市、蕨市)

衆議院議員 **信頼と絆** 私はブレない。

討議資料

田中

りょうせい
良生

国政ニュース
vol.69&70 合併号

経済産業大臣政務官活動記録



facebook

「田中 良生」

twitter

@Tanaka_Ryosei

blog.tanaka-ryosei.com

毎日更新中!

TANAKA RYOSEI OFFICIAL SITE

www.tanaka-ryosei.com

日本再生のため、経済産業大臣政務官から自民党副幹事長へ!

この度、9月3日の内閣改造により、私も経済産業大臣政務官の職の任期を全う致しました。皆様の格別なるご支援に、心より御礼申し上げます。

あっという間の1年でした。国会答弁に国内外の出張、各種表敬や陳情対応、業界団体の式典に表彰、そして関係する会議等々、真摯に取り組んできました。特に、地域の中小企業振興に、またそれを支えるエネルギーコストの問題には力を注ぎました。

しかし電力改革も小規模企業振興の実行計画も廃炉への道もエネルギーのベストミックスも、まだまだ道半ばです。年末にかけては、法人課税の改革もあります。消費税率10%引き上げの判断や原発再稼働も待ち受けます。安倍政権が掲げる「日本再興戦略」を着実に実行し、経済の再生、地方創生を成し遂げるためには“第3の矢”を射続けなくてはなりません。

今後は自民党副幹事長として、党側から安倍新内閣を全身全霊で支えてまいりたいと思います。

どうぞ今後ともご指導たまわりますよう宜しくお願い申し上げます。

経済産業省の主な重要可決法案

- ・電気事業法改正案
- ・産業競争力強化法案
- ・貿易保険法改正案
- ・中心市街地活性化改正案
- ・原子力損害賠償支援機構法改正案
- ・特許法等改正案
- ・電気事業法等改正案
- ・小規模企業振興基本法案
- ・商工会及び商工会議所による小規模事業者の支援に関する改正法案

中小企業・小規模事業者支援に 3,403 億円計上。商店街活性化のため「まちづくり・にぎわい補助金」計上。



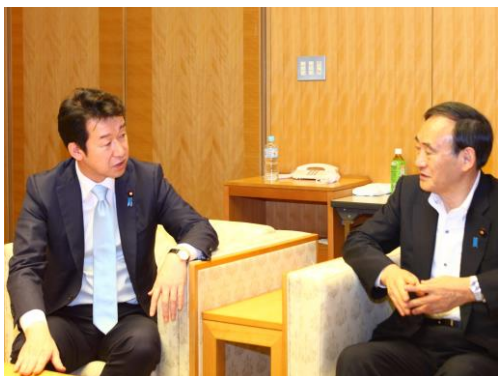
安倍首相を先頭に首相官邸にて。



安倍首相と首相公邸にて懇談。



首相官邸で行われる有識者会議にて。



菅官房長官と日本再興戦略について意見を交わす。



茂木経産大臣に小規模企業振興策を提言。自らの企業経営の経験を活かす。



経産政務官として、国会の各委員会にて答弁。答弁内容は多岐にわたる。

‘信頼と絆’を信条に、ブレずに、
これからも国家国民のため、地元のため、誠心誠意働きます。

地元のため、地域再生のため、日本経済再生のため粉骨砕身！

経済産業大臣政務官を拝命して以降、経済産業分野における様々な公務に従事させていただきました。この間の公務を通じて最も強く感じたことは、安倍政権の経済再生振興策に対する皆様からの期待の大きさ、経済産業行政が担う責任の大きさです。経済産業省はアベノミクスの成長戦略の実行を担う、安倍政権の要であり政務官はその現場の指揮官であります。ここでは、公務の一端を写真等を通じてご報告いたします。



産総研・NEDO・埼玉県との「先端産業育成に関する三者協定締結式」に出席。地元埼玉県からアベノミクスを成功させよう！



地元の様々な御要望について、意見交換を行う。写真は、政務官室にて佐伯鋼兵衛さいたま商工会議所会頭、矢部専務理事と。



地元活性化のため、政策の広報を兼ね各地で講演会を行う。地元企業・商店街の多くで「ものづくり」「まちづくり」関連の施策が活用された。写真は、中小企業家同友会での講演。



全国各地で開催される経産省の式典では、主催者代表として基調講演を行うため、日本中を飛び回る。写真は、「中小企業IT経営力大賞」にて。



訪日された各国代表の表敬訪問に應えるのも大事な公務。各国の要望を聞くだけでなく、日本政府の取組等を説明する役目を果たす。



全国の自治体から様々な陳情をいただく。担当政務官として、一つひとつ丁寧に取り組む。写真は福島県町村会の皆様と。



対日投資促進等、対日本との通商を促進させるため、積極的に各国の担当大臣と交渉し経済外交をすすめた。写真は英国の外務省にて、リビングストン貿易投資担当大臣と。



海外視察では、知日派有識者達と日本経済の見通しや政府の取組等について、意見交換を欠かさず行う。写真は、サンフランシスコでジョン・ルース元駐日米国大使と。



海外で行われる経済・エネルギー会議等では日本代表として交渉に臨む。写真は、韓国開催の「第6回エネルギー大臣会合」にて。



(左) 福島第一原発制御室にて職務に精励する職員を督励。
(右) 福島第一原発 4号機からの燃料棒取り出し状況の視察。
福島・被災地の復興とエネルギー政策の再構築に全力で取り組む。



全国の商店街や先端技術開発に取り組む企業を視察。写真は、千住水素ステーションにて。